

キューバ研究の第一人者、新藤通弘先生同行！

旅行代金 2017年11月6日 448,000 円

一人部屋追加料金 58,000 円

定員 20名（最少催行人員10名） 羽田空港より添乗員が同行いたします 申込み締切 2017年10月6日（金）

日次	月日	曜	都 市	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	11月6日	月	東京・羽田空港発 トロント発 ハバナ着	航空便 航空便	空路、經由便にてキューバの首都ハバナへ（羽田空港16時半頃集合） 着後、宿泊ホテルへ	〈ハバナ泊〉	B-x L-機 D-x
②	11月7日	火	ハバナ	専用車	終日：ハバナ新市街見学 ○遺伝工学開発センター ○国立芸術大学 ○トロピカーナ ◎革命広場 ○ICAIC・コロソ共同墓地 ●ゲバラ博物館 ◎ハバナ大学	〈ハバナ泊〉	B-H L-R D-R
③	11月8日	水	ハバナ	専用車	終日：ハバナ旧市街と周辺の見学 ●モロ要塞 ●コロンビア要塞 ●革命博物館 ◎ホセ=マルティ生家 ○クブレ船遺骸 ○エルカント ●エル=フロリディ（ダイキリ試飲） ●民芸品市場	〈ハバナ泊〉	B-H L-R D-R
④	11月9日	木	ハバナ発 サンチャゴ着	専用車	午前：陸路、古都・サンチャゴ=デ=クーバへ 午後：サンチャゴ=デ=クーバ市内見学 ◎シネボイ農場 ◎モンカダ兵営 ◎セスペデス公園 ●ラム酒博物館 ●マルティ・フィデル廟	〈サンチャゴ泊〉	B-H L-R D-R
⑤	11月10日	金	サンチャゴ発 バヤモン ベレン カマグエイ着	専用車	キューバ革命歴史の足跡をたどる 終日：陸路、独立宣言の地バヤモへ ◎セスペデス公園 ◎デマハグア農場 ◎フィデル=カストロの生家 カマグエイへ	〈カマグエイ泊〉	B-H L-R D-R
⑥	11月11日	土	カマグエイ発 サンタ=クララ着	専用車	チェ=ゲバラゆかりの地、サンタ=クララへ 午前：陸路、サンタ=クララへ ◎サンタ=クララ戦跡 ●ゲバラ廟	〈サンタ=クララ泊〉	B-H L-R D-R
⑦	11月12日	日	サンタ=クララ発 バラデロ コヒーマル ハバナ着	専用車	カリブ海のリゾートを經由して再びハバナへ 午前：陸路、バラデロへ ◎デュポンの別荘があるバラデロビーチ 午後：ヘミングウェイ「老人と海」の舞台となった◎コヒーマル漁港 陸路、ハバナへ	〈ハバナ泊〉	B-H L-R D-R
⑧	11月13日	月	ハバナ発 トロント発	航空便 航空便	朝：陸路、空港へ 空路、經由便にて帰国の途へ	〈機中泊〉	B-H L-機 D-x
⑨	11月14日	火	東京・羽田空港着		夕刻：着後、解散（17時頃到着予定）		

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食 H=ホテルで RL=市内レストランで 機=機内食
●=入場して見学、◎=下車して見学、○=車窓から

ツアーの特色

- ◇キューバ民族の英雄・独立の父、ホセ=マルティのゆかりの地を訪問
- ◇革命発祥の地、サンチャゴ=デ=クーバ、反バチスタ独裁闘争の最終盤の重要な戦いとなったサンタ=クララ、独立闘争宣言のデマハグア農場、社会主義宣言の地など、歴史・革命戦跡をたどります

利用航空会社

エアカナダ、アエロメヒコなど

利用ホテル

都市名	ホテル
ハバナ	パノラマ、リビエラ、コモドーロ
サンチャゴ=デ=クーバ	メリア
カマグエイ	グランホテル
サンタ=クララ	ロスカネイエス
	または同等クラス

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金（エコノミークラス）
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 空港施設使用料、保安料 2,570 円（羽田空港）
- お一人部屋追加料金 58,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油サーチャージ 14,000 円（2017年4月現在）
- 空港税 3,540 円（2017年4月現在）
- 渡航手続費用：旅券印紙代
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



▲モンカダ兵営(サンチャゴ)



▲チェ・ゲバラの像（サンタ=クララ）



▲ホセ=マルティ・メモリアル



▲コヒーマルに建つヘミングウェイ像